

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成29年5月26日 VOL. 36

司令塔「地域包括ケアシステム専門会議」新メンバーを加え発進！

平成29年5月25日(木)市役所301会議室で、第13回(本年度1回目)専門会議を開催しました。いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できる地域包括ケアシステムの深化・推進のうち最重要課題である「在宅医療・介護の連携推進」を中心に、関係団体や組織の代表者が具体的に議論を進めて施策化していきます。

専門会議構成メンバーは多機関・多職種

平成27年5月に設立した本会議も3年目を迎え、会長は引き続き三輪志太医師会長、新副会長に市立総合病院石神副院長が選任されました。医師会・歯科医師会・薬剤師会・訪問看護ステーション・介護支援研究会・あんすこ・通所サービス事業所・市立病院・健やか推進局職員等各組織・団体の代表総勢20人の委員により構成しています。

事務局：健康福祉部 地域包括ケア推進課 介護福祉課



新メンバーに通所サービス事業所連絡会代表

志太医師会より今までの取組を集約した**在宅医療サポートセンター開設計画**や、残薬調査結果を受け薬剤師連携事業の「**訪問薬剤指導**」や「**薬剤相談事業**」を報告する中で、医療専門職のサービスを受けつつ、在宅生活を支え多くの要介護者が利用している**通所サービスとの連携**について議論が展開されました。



通所サービス事業所連絡会代表の田中委員・伊東委員

地域包括ケアへ看護職の連携 「藤の花かんかんネット」キックオフ

藤枝市立総合病院では、公益社団法人静岡県看護協会「**看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援モデル事業**」の採択を受け、看護職間のネットワーク構築に向けた活動として「藤の花かんかんネット」を設立。5月16日(火)県看護協会で開催されたキックオフの会に出席しました。



キックオフの会に参集したのは代表12人。市立病院を中心に市内4病院看護部長と訪問看護ステーション代表及び行政で事業計画等について協議しました。今後はメンバーを拡大して進めていきます。